

理解度&釣れる度100%



マルキュー

優良 餌本



KEEP YOUR
GOOD FISHING



規約を約束する餌本です

実寸大
エサ付け
&
オモリ
解説付き

へらエサ パワーグッズ 2014



Contents

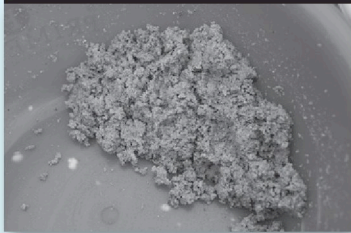
- 02 ウドンセットの浅ダナ釣り
- 06 ウドンセットのチョーテン釣り
- 10 段差の底釣り
- 14 両ダンゴの底釣り / 両グルテンの底釣り
- 15 両グルテンの沖宙釣り / 両マッシュの宙釣り
- 16 パラグルセットの沖宙釣り & 底釣り
- 18 へらエサ性質表

冬春号

HERA BAIT POWER BOOK

パワーで寄せライトに食わせるマルチパターン

●エサの仕上がりとエサ付けのサイズ

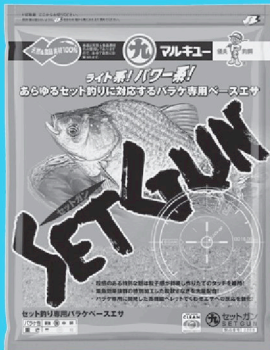


実寸大



「セット専用バラケ」を 100 cc にし、「パワー・X」を 100 cc 加える。

開きを増すとき

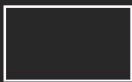


+ セットガン
200cc

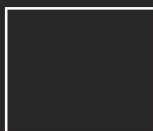
+ セット専用バラケ
200cc

●オモリ 実寸大

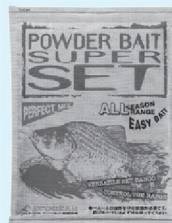
0.25 mm厚板オモリ 10 mm × 17 mm ~ 17 mm × 20 mm



~



エサをまとめる



「セット専用バラケ」を 100 cc にし、「パウダーベイトスーパーセット」を 100 cc 加える。

冬～春の爆釣ブレンド①

ウドンセットの浅ダナ釣り

●特徴

「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」「セット専用バラケ」とすべてが縦方向にバラける。バラける素材ばかりであるが、圧調整でエサ持ちが容易にできるので、非常に使いやすい。

●作り方

エサのタッチを安定させるため「粒戦」と「とろスイミー」に水をしっかり吸水させる。そこへ「セットガン」と「セット専用バラケ」を加え、指を熊手状に開いた状態で丁寧にかき混ぜる。最後の仕上げ段階ではボウルの底から掘り起こすようにかき混ぜ、エアーを十分含ませておく。

●バラケブレンドパターン



水を入れて軽く混ぜ
吸水させるために5分程度放置



粒戦 100cc + **とろスイミー** 50cc + **水** 150cc

●セッティングの注意点

高活性時と低活性時で、ウキを使い分けたい。ウキのサイズだけでなく、オモリ負荷量を気にしよう。基本的に高活性時は大きめ（負荷量大）、低活性時は小さめ（負荷量小）。さらにトップの太さが違うものを使い分けられればベストだ。近年、くわせエサが軽めがよい傾向なので、下バリは極端に大きめ（重め）は避けたい。

■仕掛け図

竿●7～11尺
ミチイト●0.6～0.8号

ウキ●羽根寸4～6cm
パイロトップ

ハリス●
上0.4～0.5号5～8cm
下0.3～0.4号30～50cm

ハリ●上6～7号、下2～4号

持たせ系の時合にマッチするブレンドパターン

●エサの仕上がりとエサ付けのサイズ



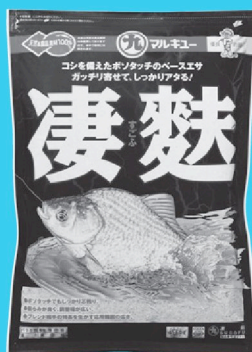
実寸大



「GTS」を「スーパーダンゴ」に置き換える。

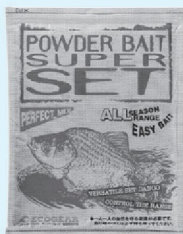
開きを増すとき

水を入れてかき混ぜたら
吸水させるために5分程度放置



+
水
+
凄麩
+
GTS
150cc
100cc
100cc

開きを抑えるとき



「GTS」を「パウダーベイトスーパーセット」に置き換える。

ウドンセットの浅ダナ釣り

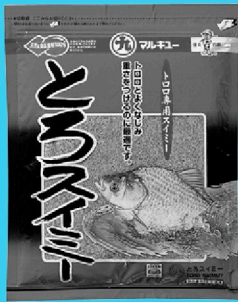
●特徴

「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」という重さのある麩材で縦方向のバラケを演出。「凄麩」と「GTS」がエサ持ちを担う。開き具合を調整するときは「GTS」を他の麩材に置き換える。

●作り方

エサのタッチを安定させるため「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」に先に吸水させて経時変化を抑える。「凄麩」と「GTS」を加えたら練らないように指を熊手状に開いてダマが残らないように丁寧にかき混ぜる。最後の仕上げ段階ではボウルの底から掘り起こすようにかき混ぜ、エアを十分含ませておく。

●バラケブレンドパターン



粒戦 50cc + とろスイミー 50cc + セットガン 200cc

●くわせエサ

近年の浅ダナのウドンセットのくわせエサは「力玉」や「感嘆」などの軽めが主流。これは、重めのウドンへの反応が悪くなっている傾向と思われる。また、「力玉」を「さなぎ粉」や「軽さなぎ」に漬ける“さなぎ玉”、や「感嘆」に「軽さなぎ」を混ぜ合わせて使う“さな感”がトレンドだ。ただし、状況によって反応のよいものが明らかに変わるときもあるので、各種多様なくわせエサを用意しておきたい。



開く大エサで厚く寄せて釣る高活性パターン

●エサの仕上がりとエサ付けのサイズ



「粒戦」を少し
ずつ足してエ
サを開きやす
くする。

エサが持ちすぎなら

水を入れてかき混ぜたら
吸水させるために5分程度放置



+ 水 200cc + GTS 200cc



●オモリ 実寸大

0.25 mm厚板オモリ 17 mm × 20 mm ~ 17 mm × 40 mm



エサ持ちをよくする



上記ブレンドで
エサが持たない
ときは「BB フ
ラッシュ」を
100 cc加える。

冬～春の爆釣ブレンド③

ウドンセットのチョーチン釣り

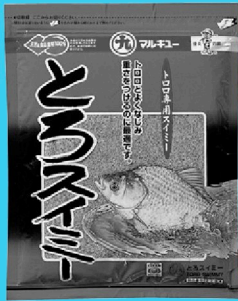
●特徴

「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」は、現代セット釣りのバラケの鉄板といえる組み合わせ。「GTS」の粗い麩がタナで大きな漂いを演出する。「とろスイミー」の効果で、エサの圧調整が楽になる。

●作り方

「粒戦」、「とろスイミー」、「セットガン」に水をしっかり吸水させる。このときの目安は、「粒戦」がふやけて硬さが感じられなくなるぐらい。そこへ「GTS」を加え、指を熊手状に開いた状態で丁寧にかき混ぜる。エサ付けが弱くて持たせられないようなら、最初から「BBフラッシュ」をブレンドしておく。

●バラケブレンドパターン



粒戦 200cc + **とろスイミー** 100cc + **セットガン** 400cc

●セッティングの注意点

高活性時は、大きなバラケをラフ付けて使うので、上バリを大きめにし、ウキもオモリを背負うものにする。縦誘いを駆使するので、ウキをセットする位置は穂先からウキ1本分以内にとやりやすいが、気づかぬうちに穂先でウキを引っ張ってしまうこともあるので注意したい。活性が下がるに釣れ、仕掛け全体を軽くしていく。

■仕掛け図

竿●8～12尺
ミチイト●0.6～1号



ハリス●
上0.5～0.6号 10～15cm
下0.3～0.4号 30～60cm
ハリ●上6～9号、下2～4号

低活性時に狭い範囲に集魚させて食わせるパターン

●エサの仕上がりとエサ付けのサイズ



実寸大



バラケ性を促進



+ 水
200cc



「粒戦」を少し
ずつ足してエ
サを開きやす
くする。

開きを抑えるとき



「ダンゴの底釣
り冬」の量を
ふやすことで、
まとまりをよ
くする。



ウドンセットのチョーチン釣り

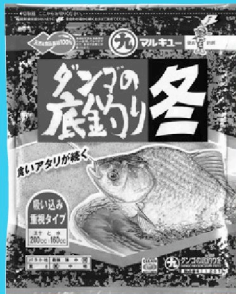
●特徴

「粒戦」と「ダンゴの底釣り冬」という異色の組み合わせだが、麩系素材を使わないことで、バラケ性を抑え、ペレットの粒に反応する食い気のあるへら鮒だけを寄せて釣ることができる。

●作り方

「粒戦」と「ダンゴの底釣り冬」をボウルに入れ、軽く混ぜ合わせたところに水を注ぎ、全体に水がいきわたるようにかき混ぜるだけ。出来たては、まだ「粒戦」が吸水しきってないので、まどめにくいですが、時間が経つとまとまってくる。なるべくエサをいじらずに使っていくことがポイントだ。

●バラケブレンドパターン



粒戦
300cc

+

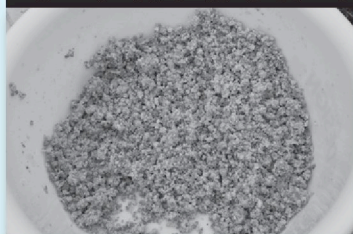
ダンゴの底釣り冬
200cc

●くわせエサ

活性が高いときは、へら鮒の寄りが多くなるので、ハリスを張らせるためにも重さのある「魚信」や「特選わらび彩」などのウドン系がよい。厳寒期になると、寄りが悪くなることからハリスも長くなり、それに合わせてくわせエサも軽くしていく。このときは、「さなぎ玉」（「力玉」や「力玉大粒」の「さなぎ粉」漬け）「さな感」（「感嘆」1袋に「軽さなぎ」40ccを混ぜ合わせたもの）を使う。さなぎ粉による色づけは、ペレットの粒と同化させる意味合いを持つと言われている。

しっかり持たせてタナへ集魚して釣っていくパターン

●エサの仕上がりとおサ付けのサイズ

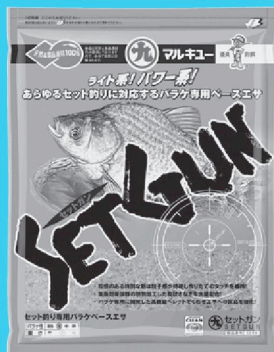


実寸大



水深が浅いときは「セットガン」を「スーパーダンゴ」に置き換えるとエサが軽く仕上がる。

エサを軽くするとき



+ セットガン
200cc

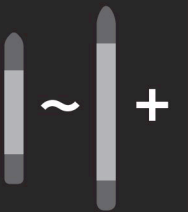
+



底バラ
200cc

●オモリ 実寸大

「絡み止めスイッチンカー」0.8g + 0.25mm厚板オモリ 8mm × 30mm ~ 「絡み止めスイッチンカー」1.2g + 0.25mm厚板オモリ 10mm × 30mm



開きを増すとき



「底バラ」を「セット専用バラケ」に置き換える。

段差の底釣り

●特徴

重めの素材と縦方向（下方）にバラける素材の組み合わせで、しっかりタナまで持ち、じわじわとゆっくりバラけて底へ魚を集魚する“段底”の基本的なブレンド。

●作り方

エサのタッチを安定させるために「とろスイミー」と「へらスイミー」に水を入れて混ぜ合わせてから2分ほど放置して吸水させる。そこへ「セットガン」と「底バラ」を加え、指を熊手状に開いた状態で丁寧にかき混ぜる。最後の仕上げではボウルの底から掘り起こすようにかき混ぜ、エアを十分含ませる。

●バラケブレンドパターン

水を入れて軽く混ぜ
吸水させるために2分程度放置



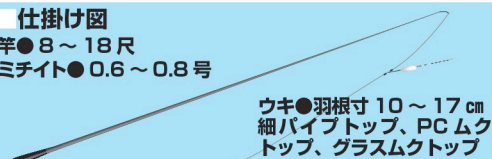
とろスイミー 100cc + へらスイミー 100cc + 水 200cc

●セッティングの注意点

くわせエサだけの状態になってから、くわせエサを置き直すような誘いを多用するため、サオの長さは水深に合わせるようにするのが基本です。食いの渋い厳寒期の釣りですから、ラインを細くして水流などで流されることを防いだり、ウキの表れる僅かな変化を演出してくれる細いトップのウキをつかうほうがベターでしょう。

■仕掛け図

竿●8～18尺
ミチイト●0.6～0.8号



ウキ●羽根寸 10～17 cm
細パイプトップ、PC ムク
トップ、グラスムクトップ

ハリス●
上 0.5 号 10～15 cm
下 0.25～0.4 号 45～90 cm

ハリ●上 6～7号、下 2～4号

ナジんでタナでスパッと抜くブレンドパターン

●エサの仕上がりとエサ付けのサイズ

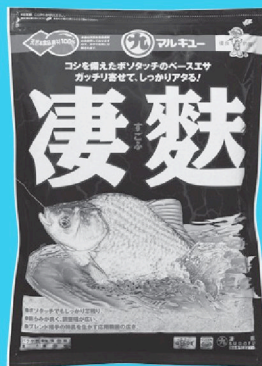


実寸大



水深が浅いときは「天々」を「GTS」に置き換えるとエサが軽く仕上がる。

エサを軽くするとき



+

天々
200cc

+

凄麩
200cc



エサを持たせるとき



「ガッテン」を粒子の細かい「パウダーベイトヘラ」に置き換える。

段差の底釣り

●特徴

ネバリのある素材で、かつ比較的粒子が粗い麩を使うことで、タナまで持ち、水を吸うと大きく開く。つまり、タナで大きく膨らんでスパッと抜けるエサとなる。この大きな抜けがへら鮒を反応させ、早いタイミングのアタリをだしやすくする。

●作り方

エサ全体がまとまるように先に「粒戦」に水を吸水させる。そこへ「ガッテン」、「天々」、「凄麩」を入れてよくかき混ぜる。基エサはエアを含ませた状態にしておく。使うときは半分に小分けして、手水でかき混ぜてから打ち始める。

●バラケブレンドパターン



水を入れて軽く混ぜ
吸水させるために5分程度放置



粒戦 100cc + 水 200cc + ガッテン 200cc

●くわせエサ

くわせエサだけで待つことも多い“段底”では、ハリにしっかりエサが付いていること。また、くわせエサが底から離れないように、アタリが伝わるようハリスを張らせるために重さのある「魚信」、「特選わらび彩」などのウドンがメインとなる。ただ、極端な食い渋りや、底の状態により軽くくわせエサのほうがアタリがでやすい場合もあるので、「力玉」や「力玉大粒」、大きさを任意に変えられる「感嘆」、「感嘆Ⅱ」も用意しておきたい。



冬～春の爆釣ブレンド⑦

両ダンゴの底釣り

●ブレンド



粒戦
100cc

+



ダンゴの底釣り冬
100cc

+



水
120～150cc

しっかり水を吸水させてから使うのがコツで、水量でタッチを調整する。うまくエサを持たせられない場合は「粘力」を付属のスプーン2～3杯入れる。



冬～春の爆釣ブレンド⑧

両グルテンの底釣り

●ブレンド



新べらグルテン
50cc

+



わたグル
30～50cc

+



水
100cc

水量ではなく「わたグル」の量で硬さと持ち具合を調節するのがポイント

冬～春の爆釣ブレンド⑨

両グルテンの沖宙釣り

●ブレンド



新べらグルテン底 100cc + グルテン四季 100cc + 水 180~200cc

重さのある「新べらグルテン底」を宙釣りで使うのがポイント。放流直後や来春の活性が上昇する時期に有効。特に放流釣後には旧べらもターゲットにできるのがメリット。

冬～春の爆釣ブレンド⑩

両マッシュの宙釣り

●釣りブレンド



マッシュポテト(徳用) 200cc + マッシュダンゴ 200cc + 尺上 200cc +



凄麩 200cc + 藻べら 200cc + 水 600cc

10分程度放置



+ 水 150cc + バラケマツハ 100cc



●くわせエサ



グルテン四季 50cc



+ わたグル 40~50cc



+ 水 100cc

5分程度放置



+ 水 200cc + BBフラッシュ 100cc



●くわせエサ



わたグル 80~90cc



+ 水 100cc

冬～春の爆釣ブレンド⑪

バラグルセットの底釣り

●バラケエサ



ペレ底
100cc

+



ダンゴの底釣り冬
100cc

+



粒戦細粒
50cc

冬～春の爆釣ブレンド⑫

バラグルセットの沖宙釣り

●バラケエサ



凄麩
400cc

+



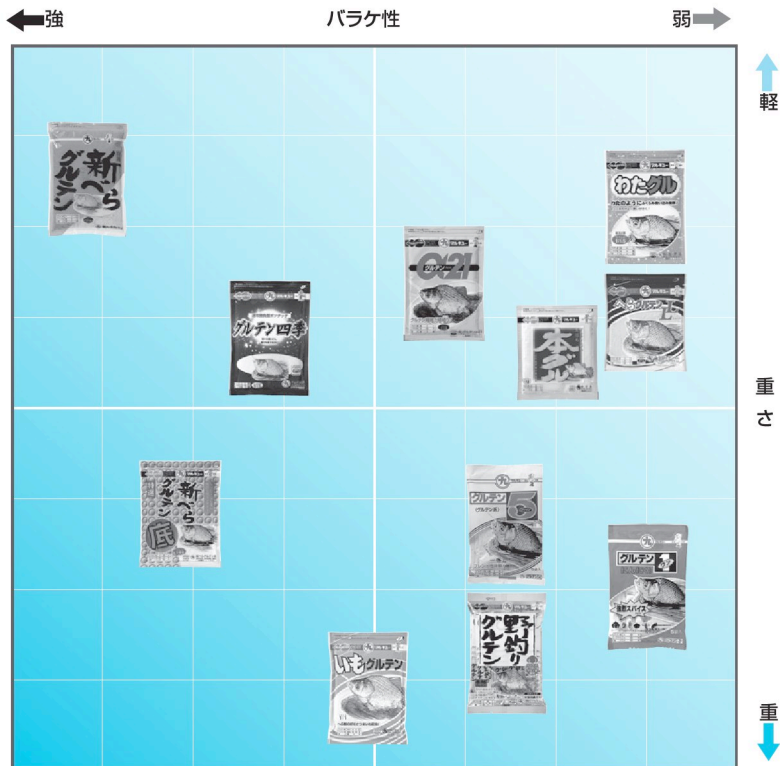
セット専用バラケ
200cc

+



新B
200cc

グルテンエサ



くわせエサ

勝利の

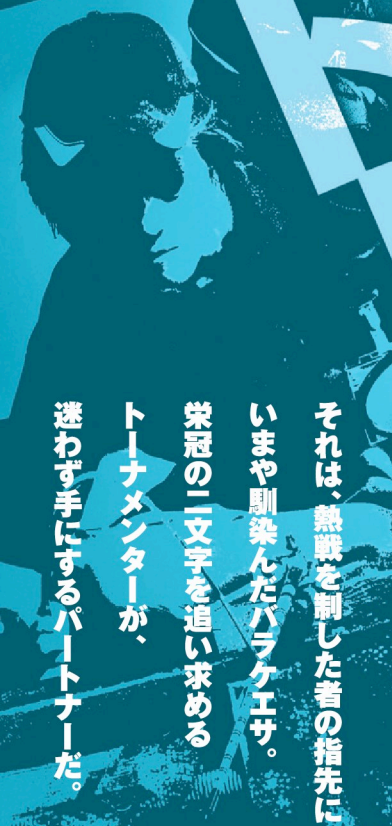
天然食品素材100%
 ライト系! パワー系!
 あらゆるセット釣りに対応するバラケ専用ベースエサ



セットガン!

セット釣り専用バラケベースエサ

バラケ性	軽	中	重
重さ	◎	◎	◎



握った拳を掲げるか、
 静かに天を仰ぐか。
 競技会で繰り広げられる
 熾烈な打ち合いの末は、
 その2つに1つしかない。

「セットガン」。

それは、熱戦を制した者の指先に、
 いまや馴染んだバラケエサ。
 栄冠の二文字を追い求める
 トーナメントが、
 迷わず手にするパートナーだ。

